

令和7年（2025年）4月10日

## 朝活応援プロジェクト100の実施について

### 【本件のポイント】

「朝活応援プロジェクト100」は、人文社会科学部副学部長の中村文子教授が、人間関係や経済的な悩みを抱える学生が増えているのではと感じ、学生のために何か支援できることはないかと考え、学生支援担当の伊藤理事に相談し、本学教職員からアドバイスをもらいながら、山形大学生協、山形大学基金との打合せを重ね実現したプロジェクトです。

#### ●朝活応援プロジェクト100を実施することにより期待される効果

##### 1) 学生への効果

- ・経済的な支援となり、食費の負担が軽減。
- ・朝食を摂る習慣が付き、生活リズムが整うことにより、心身の健康の向上、授業への集中力の向上が期待できる。
- ・学生間の交流の場としての役割を果たし、大学生活の満足度が向上。

##### 2) 大学への効果

- ・朝早くから大学に足を運ぶ学生が増え、授業出席率や図書館の利用率の向上が期待される。
- ・他大学との差異化要因となり、魅力的なキャンパス環境を提供できる。

### 【概要】

近年、学生を取り巻く経済的状況は厳しさを増している。とくに、米や野菜といった食料をはじめとする物価上昇は学生生活に直接影響を及ぼしており、これまで以上に学生への支援が必要な状況である。

また、多くの学生が朝食を摂らずに生活している現状が見られ、2022年の「大学生食生活実態調査」によると、全国の大学生の約40%が朝食を摂る習慣がない。大学生の朝食欠食習慣は、生活リズムの乱れと関連し、心身の健康に悪影響を与え、学業成績や集中力の低下といった問題も懸念されることから、規則的な生活リズムを確立すること、それにより健康的で充実した学生生活の基盤を築いてもらうことが大学としての重要な課題である。そこで、安価に朝食（白米、みそ汁、魚、小鉢）を提供することにより栄養を摂ってもらうと同時に、朝食で規則的な生活リズムを確率してもらうことを目的に、「朝活応援プロジェクト100」を企画した（「100」は100円を表している）。

全国的に「100円朝食」を導入する大学は増えており、立命館大学の調査によると「100円朝食」を利用することで朝食摂取率の向上、図書館の利用率の向上（勉強意欲の向上）、生活リズムの改善に貢献していることが確認されている。本企画では、これらの成功例を参考にしながら、本学の学生が経済的不安や心身の健康の不安から解放されて、より生き活きと学生生活を送れるように支援することを目指す。

さらに、今回は山形大学基金からの支援により期間限定で開催するが、学生の利用状況やニーズを見て、今後は地域社会（地域企業など）とも連携して展開していきたい。



山形大学  
朝活応援プロジェクト100

期間：2025年4月17日（木）～5月9日（金）  
時間：8:00～8:30  
場所：大学生協食堂テール

UNIV. C.O.P. Yamagata University

新入生を対象に、新企画「100円朝食」がスタートします！  
生活リズムを整え、学生生活をより豊かにしていくことを目的としています。  
山形大学生協の協力のもと、山形大学基金からのご支援により、期間中の平日に  
**100円で朝食**が食べられます。（先着150名まで）

◆企画内容  
対象学生：令和7年度 各学部・学環の新入生  
提供場所：大学生協食堂（建物番号：A9）  
提供時間：平日午前8時～8時30分  
提供方法：食数限定150食、100円で朝食を提供  
提供期間：4月17日（木）～5月9日（金）の平日のみ14日間

◆朝食内容 主菜、副菜、白米、みそ汁  
◆支払いは生協マネー（コア）、ミールカード）又は現金です  
※お釣りのないようにご準備ください

朝食は一日のエネルギー源！  
朝食で脳を活性化させて集中力を高めよう！

主催：山形大学  
担当：学生支援課 023-628-4840

配布先：学長定例記者会見参加報道機関

### 【実施方法】

提供場所：大学生協食堂テール

提供時間：平日午前8時～8時30分

提供方法：食数限定150食、100円で朝食を提供（150食を超えた分はパン等を100円で提供予定）

実施期間：4月17日（木）～5月9日（金）の平日のみ14日間

### 【今後の展望】

今回は小白川キャンパスの令和7年度新入生を対象として実施するが、山形大学全キャンパスの学生対象に広げていくことを目標としている。※当日、学生証を提示してもらいます。

お問い合わせ

エンロールメント・マネジメント部学生支援課（齋藤）

TEL 023-628-4840 メール [yu-gakumu@jm.kj.yamagata-u.ac.jp](mailto:yu-gakumu@jm.kj.yamagata-u.ac.jp)